

情報倫理と情報セキュリティ(SNS編)

授業内容

ソーシャル・ネットワーキング・サービス(以下、SNS)とは、人と人とのつながりを促し、サポートを目的としたコミュニティ型の会員制サービスです。友人同士、または同じ趣味嗜好を持つ者同士が気軽に交流する場となっております。

SNSは、とても身近で便利なコミュニケーションツールであると言えますが、その分リスクが高いと考えることができます。最近では、アカウントの乗っ取り(不正利用)、詐欺、ウイルスの配布による被害など、多くの事例が発生しております。

また、閉鎖的空間であると信じ、プライバシー設定が不十分であったり、他人からの引用により個人の情報が漏洩したりと、思わぬ形で情報が拡散する危険性があります。

これまでの事例を用い、自身のモラルを振り返りながら、倫理的・法的規則を考慮したSNSの利用方法を考えていきます。



高崎商科大学
商学部
講師 佐久間 貴士

この講義で身につくこと

個人としてSNSを利用する際の情報倫理とセキュリティについて考えることができます。また、その危険性を考えることにより、プライバシーリスクを評価することができます。

<専門分野>
電子商取引
情報セキュリティ
情報教育

所要時間

1時間

